



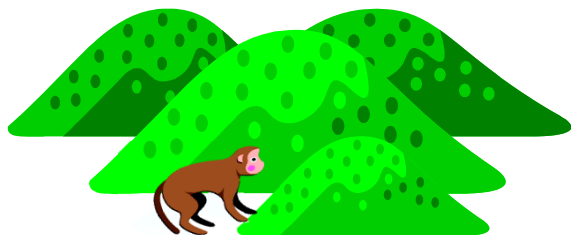
# サルにご注意!

## もし、サルに出会ったら…

### ① 近づかない 目を合わせない

野生のサルは、私たち人間に慣れていないので、むやみに近づくと襲われる危険性があります。

また、サルの目をじっと見えてはいけません。目を合わせると、敵だと思い込み、こちらが視線をそらしたときに襲ってくる場合があります。



### ② 刺激しない 驚かせない 走らない

面白半分で、物を投げたり、大声を出したりすると、サルが興奮して危険です。背を向けて走らず、静かにその場から離れましょう。

### ③ 食べ物をやらない 食べ物を見せない

**絶対に食べ物（エサ）をあげてはいけません。**

人間が食べ物を与えると、サル本来の生活ができなくなり、山に帰ることができなくなってしまいます。

人間を怖がらなくなると、食べ物を持っている人から奪い取ったり、家に侵入してくるなど、どんどん被害が拡大します。

サルは基本的には人間を怖がっています。しかし、一度人間が怖くないと学習してしまうと、どんな対策をしても効果が上がらなくなってしまいます。人慣れさせないよう、発見したらすぐに山に追い払うことが重要です。



監視カメラの映像